



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞いてやっぱり戦争でよかった。戦争はやっぱりやめたんだと已めて思った。衝撃波の速さが音速よりはやくてビックリした。60kgのウランで1km以上の土地を灰だらけにするなんておそろしいと思った。

原爆のリトルボーイがぼくはつきたとき中心温度が100万℃でビックリした。表面温度が7000℃で太陽より1000℃高くてビックリした。広島市の人口が35万人に対して被爆者の数が24万人、死者の数が14万人で死亡率40%でおそろしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆の話を知り、原爆への価値感が変わりました。そして、なぜ広島と長崎の2ヶ所に原爆がおとされたのか?ということ。僕がもしおとすとしたら東京など人がたくさんいる所におとすけどなぜ広島と長崎におとされたのか知りたかった。たまたまそのことが資料にのっててよかった。そして、一番びっくりしたのは原爆の温度です。最初は1000°Cくらいかなーと思っただけ、表面温度が7000°Cと聞いてびっくりしました。太陽が6000°Cだから、それより熱いということが想像できませんでした。しかも中心の温度は100万度と資料にのってて僕が「え? 100万?」というくらいで最初の方はしんじることができませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争はすこくこわいものだとわかった。

やけて死ぬ人はきいたことがあるが すみのかたまりになって

死ぬ人が2万人もいたなんてしらなかった。

広島県産業奨励館もはくだんてやねがなくなるなんて思わ

なかった。すこくはくだんかっよからたんだなと思った。

150mで命かいたあから人がいるなんてしんいられなかった。

きせきがおきてよかった。鉄までとかし。すへとかして

しまったなんて思わなかった。はくた"人を3番とす順番

があるなんて知らなかった。ひばくりっが70%で5人に

2人死ぬなんてすこくこわいそうだった。

ひまがとれる人がいはいてかあいそうだった。

戦争はせつこやてはりけな"ものだとわかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は初め、原爆について知りませんでした。知っていたのはいつおきたかはわからないけど、何となく、広島県と長崎県に原爆がおちたということしか知りませんでした。

1番心に残っているのは、爆心直火の場合、 3000°C 〜 4000°C という話を聞いてびっくりしました。

熱で皮ふがとれ、とけている...という話は、すごく怖かったです。原爆のきょうふが増しました。

また、太陽が 6000°C に対し、 7000°C で熱せられたという話はびっくりしました。なぜ2回、衝撃音が鳴ったのか、衝撃波の速さも知ることができました。他にもほんとに小さなゴルフボールで広島をはかいってしまったということを書いておどろきました。原爆についての資料館に行った時の話でゆういつしゃべった一言、きれすぎるという言葉に、原爆での現地は、どれだけ悲さんだったのか考えさせられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

● 私は、戦争が「怖い」ということしか知っていませんでした。ただ一言で「怖い」では済ませられないうごくつらくて、悲しい言葉では表わされないうことを知りました。でもその戦争の本当のおそろしさは、体験をしていないと、分かりません。

● 原爆先生は、「戦争をやめて下さい」とは、一言も言わないうで、「戦争は、こんな感じてこんなことがおこるから、とってもこわいんだよ」としか言っていましたでした。何でだろうと思いました。

○ 私は戦争の話を知って、原爆ドームに行って見たくなりました。

○ 具体的に、私たちに話してくれたので、とてもおそろしくて怖いことが身にしみて感じました。

○ 実際に体験した人は、つらくて話せないうくらいなのに、私たちがために戦争のことを話してくれたので、この戦争のおそろしさを伝えていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の「原爆先生の特別授業」を受講するまでは
 原爆という言葉は知っていたけれど、なかなかその内容
 も未だ習っていないから、知らなかった。この話を
 聞いて戦争は何かあってもやめてはいけないと強く
 痛感しました。実話をもとにして作ったストーリーはかなり
 胸にジーンときました。他にも問題を出してくれたり色々な
 話に例えて話をしてくれてわかりやすかったです。やっぱり
 原爆、戦争は絶対にやめてはいけないともう一度考えさせられ
 本当にいい機会になりました。これからはこの経験とこれ
 からの生活にいかし、これから将来大人になった時に子供や
 若い友達に戦争はダメだと言えよう人間になりたいと思いは



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

◦ 原爆はすごい勢いで「県」とか「人」の命を亡くすことができ
る危んな物なんだなあと思つたことと、私は実際に経験をして
いないからわからないけど言葉にできないほどの怖さなんだ
なあと思つてました。

◦ 7000℃の暑さでいっしょんにして人が消えるということがび
っくりしました。考えられないくらいに(太陽よりも)暑くて人を消すとい
う?とかがびっくりしました。

◦ 衝撃波の速さが毎秒440mということがすごいと思つてました。
音速は340mでそれをうねりするところだけですご
いです。

◦ 近くで見つていた人の話で「光の中で親子が消えてと言
てい、どこに消えたかと思つと消えたんじゃないかといっしょんにして
くたされたと言つていました。とにかくそこがいちばんいんしょうの
こりました。

◦ 本当にげんぱくは考えられないくらいおそろしいということが
わかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆でのひがいがどんなものだったの
かがあつたし、"なぜ"日本におと
されたのかかがわかりました。

「まずいさるいのこと」で、どんなにひが
いという大きなおんたが、あ
つきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、最初の7000℃の少年というのを見て、何が7000℃なのかがよく分かりませんでした。でも原爆の熱線の時に気づきました。

前半は池田義三さんのことを聞きました。トラックで物々しいという時にうれいみたいにくるをななめ下にさせず「兵隊さん助けて」と言われ、荷台に乗るのを手伝おうとしてもひんかいはかかれて乗らせられ、そして川で死体をあづたりして焼かなければいけ**全**ての**国**の命令とはいえ、すこく大変だろうと思われました。後半は原爆の恐しさや、飛ばした爆弾の**目標**とかでした。原爆投下の条件は①直径5kmを超え、②平野であること③空襲がなかったことの三つでした。原爆でこわいのは、熱線としょうげきはしはせんです。はじめに熱線で火が燃え、体の水分がはたしてしまっしておいみになってしまいそのあと秒速440mの衝撃波がきてそれを破かしてしまうので(一瞬で)人が消えたように見えるそうです。じさいされていたウランの中の一部が燃えてこのウランになたのに全てウランが燃えたらどうなるかあまり想像したくないです。世界には原爆を持ってぶらぶら攻めまわっている国が、無くて

平素の自分と
したなをさ
い



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私の当初の原爆に対するイメージは、爆弾の落下と爆発によって多くの方が亡くなったという勝手な認識でした。しかし、強い光や熱線、衝撃波さらには放射線による被ばくなど様々な原爆の威力によって人間ではなくなってしまったし、一瞬で消え去ったように見えたりして亡くなってしまったことに驚愕しました。

特に、1kgのウランで広島市の70%が被ばく、40%が犠牲になるにまで大きな力を持っていた原爆に恐ろしさを感じると同時に心が痛みました。

曾祖父が陸軍の大佐で、松代大本営などに足運んでいましたが、戦争のごく一部の表面的な部分しか知らなかった、という事に気付かされました。

現在の原爆は広島1000倍もの威力だと知り、その原爆を各国が保有し、威嚇し合っていると思うと、恐怖と悲しみを覚えます。

戦争や原爆について風化してはならないし、私達が正しく深く理解し、この恐ろしさを後世にまで引き継ぎ、伝えていかねばならないと強く思うことができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/29

広島の原因の事についてよく知れたと思います。これから歴史で勉強することだと思っ
うのでこれからの勉強にすごい役だつと思
います。

広島に落ちた原子爆弾のウランが
60kgあったのに1kgしか爆発しなかった
のに、広島をはかいしたなんて、それだけ
原子爆弾はこわいことが分かりました。
広島にいた5人に2人が死亡したな
なんて、こわいと思いました。

人がいっしょんで消えるなんてありえない
と思っただけど、熱系泉をあびた人が
体の水分がなくな、てすみになるなん
て、始めて知った。

太陽の表面の温度はおよそ6000℃
なのに、原爆の表面の温度は7000℃
で太陽よりあつい物があるなんて知らな
かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

現在の原爆は70年前に投下された、リトルボーイの1千倍の勢力だということ
が分かった。原爆投下の候補にな
った都市が6つあったことにびっくりし
た。ぼくは原爆が爆発したのは地面
に落ちてからだと思っていたので、東京
スカイツリー(600m)ぐらいで爆発したこ
とを知れて良かった。原爆の温度が表
面だけで太陽の温度より高いこと
に気がついた。一番気がついたのは
中心温度が100万℃だということです。爆
発したときの衝撃波は、音(音速340km/秒)
より100km速い440km/秒なので衝撃波
のあとに音が来たそうです。戦争は勝つて負け
た。ぼくは、人が死ぬからしちゃダメだと
改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

・原爆は、僕が生まれるずっと前に起こったでき事なので原爆の特徴や被害、体験したことを、2時間、しっかりとおそわって、とても勉強になった。

・今回のこの授業で、一番おどろいたことは原爆が爆発するときには、中心は、100万度で、そのまわりは、7000度で、地上は、3000度にもなることにおどろき、約4tもの物体が、太陽よりも熱なることに、衝撃を受けました。

他に、ウランが、ゴルフボール位の大きさ(1kg)で、そんなに、被害があり、爆心地の近くでは、一瞬にして、目の前の人々が、熱で炭になって、衝撃波でくだかれることに、言葉がでませんでした。

・最初は、アメリカは、フキとうなところも爆破したのだと、思い込んでいたけれど、原子爆弾投下都市の条件があることを知り、天候の問題もあり、すごいなと考えました。

・今回、原爆先生の授業を受けて、今まで、まったく知らなかったことや、この授業がないと、感じられなかったことが、とてもたくさんあり、良い経験になりました。

池田眞徳先生 今回の特別授業 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

。原爆が落し木る候補に京者が来ることは
はじめとした。しかし京都には貴重な文化財があり、
これは人間にとって考えたには変りなりのこと
というように、人々はどんな状況でもこのよう
なことは忘るはならないということも
学んだ。

。地上600mの位置に三太陽があると
いうようなこと、というようにしておどろいた。

。ほんとうに、いかにこの世をさしてしま
うということが本当にありそうだと
思うし、それを見た人も、永久に記憶に
残ると思う。

。どんなつらなことか、いやなことがあっても
決して力(はた)で解決しようとしな
い。頭を使って話し合っていてはたいてい
思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の時のことが細かく知れてよかった。

途中で少し「ツクリ」とする所や、「下キリ」とする所があった。

寒いのにさらに寒くなった。

広島以外に候補がいくつかあったことを初めて知った。

全く興味がなく、どんな時に落とされたのかなと本当に知らな
らたけど、話してもらい、もう少し調べてみようかな? なんて
思った。興味持った。

なぜ原爆雲が出来るのか、の説明が1番わかりやすくて、
電話局の地下のトイレで助かす人がいたことにおどろいた。

「1kg」の問題で、八木が当ててくれた。最初は、わけがわから
ず、理解できなかったけど説明してもらったからわかった。

60kgもあったのに、1kgしか燃えなかったのがおどろき。

もし、60kg全部が燃えていたら.....

40%の死亡率ってことば...可能性で言うと、クラスに10人....

1しゅんにして亡くなった人が2万人っていうのにちよっしこばなれ、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆のおそろしさをあらためて
知った。原爆がうたれた時の、人た
ちはきのどくかと思っただ。

最初は原爆、と父に思っ
たけれど先生の授業をうけて
いろいろなことを知った。

お父さんがそんなめにあっ
たらたぶんさいやくだと思っ
ました。最初のテレビ、にちよ
とおどろいた。

なんじゅうてしまったのかと
き問に思っただ。

ハ木君がなかなかあてら
れないものをあててひらぐり
した。ウランはおそろしい
物だと思っただ。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

- 原爆くのおえろしさがあかた
- ウランは1kgでずいぶん力がある
- 原爆くは47のヤフをフが、ていた
- 原爆くの後、望の乙、かんかたいうた
- ハーンと言った時、ぐくした
- 原爆くで5人に2人が死亡していた
- 死亡率が40%とほすこかた
- 熱線、しょうばきほ、ほうし、線があかた
- スカイツリーの高さに原爆くかまていた
- アメリカは京都をあらていた
- パラシュートはフがてい、高いことかかた
- 2日しょうばきさかいたことかあかた
- しょうばきほは毎年、440kmの速さということかあかた
- 原爆くの温度がたかた
- 算数争のはなしがあかた
- 原爆くのニとがあかた
- 言葉しがあかりやすかた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 28

昨日は原爆先生から原爆について詳しく知りました。

原爆の辛さ、重さ、重要さを知りました。原爆先生の

お父さんの体験談で知りました。原爆落ちた直後の話

もありました。被爆者の手を引っぱって助けてあげよう

とする言葉もありました。ぼくがその時、いっしょ

にいたら逃げていたと思います。話を聞いて

いたら原爆の悲惨さが言葉に表せない

悲惨さで原爆はとれただけおそろしいのだろう

と聞いている方からも感じました。原爆はこれから

二度とあってはならないことだと思いました。

次、原爆があったらぼくは絶対体にくんに

被爆者を助けます。被爆者の辛さをぼくは知れ

たので少しでもその辛さをやわらげられるように

全力を尽くして重かきたいです。

ぼくは今回の話を聞いて原爆が体にくんて

絶対体にくんてはいけないと思いました。核兵器を本

もってる国もありますが核兵器なんてもってどんな

価値があるのでしょうか。ただ他の国に変な事を

させないようにしているだけで落としたらまた悲惨なでき事が

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

起きてしまうのではないかとぼくは思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

もともと、広島県と長崎県に原子爆弾が落とされたことは知ってはいったけど、原爆先生の話を聞いても、と他のことか爆弾のことについて、とてもたくさん知ることができてよかったです。原爆先生に、60kgのウランがねんしょうしたら、広島はどうなるかについて考えて下さいと言われたことについては、広島はもうないと思います。生存者も、一人もいなくて、町もかきとばされたり(たっまきで)いろいろで、ないと思います。そう考えるとまだそのころ、技術などが発達していなくてよかったです。広島だけではなく、他の地のまでもかひがいを受けていると思いました。私は、ばくだんの温度が太陽の温度を上回ることにおどきました。それなにより、何も悪いことをしてないまでもかなくなるのか、とてもかわいそうでした。そして、やはり爆弾落とすのはよくないことで、糸色文村にはいけないことだと思いました。私は原子爆弾を落とした人の気持ちはどうなんだろうと思いました。もちろん、やりたくなくて、悲しいけれどもやらなければいけない人も、いると思います。でも、どちらにしろ悪いことはよくない、と思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

原爆先生、いろいろ教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/27

今日原爆先生の特別授業を受講して何を一番最初にこの紙に書けば良いのかわからないぐういたくさんのことを学びました。私は原子爆弾のことをあまり知らなくて、ほかにかたがいなどということと広島と長崎に落とされたということぐういしか知りませんでした。もちろんそなたにたいおそろしいということは分かりませんでした。でも今日この授業を受講して一つの話をもとにむく深く考えることが出来ました。原子爆弾がきっかけで、苦しや痛み、さびはなどに苦しんでいた人々のつらさ、じんなにむじい思いをしたかということば測りしれないほど悲しい思いをしたと思います。家族がせくな、たり周りの人々がせくなこといたり、生きていたとしても悲しい思いをする。それが原子爆弾だということばしかり心のおく底に刻むことができたと思います。原爆の被害を受けていない人でも(兵隊ない)被害を受けた人々の「死」に直面することのつらさ、原爆を受けた町を見るだけでつらさを感じると思っています。自分の手で、被害を受けて死んでしまった人々の死体を燃焼するということもむく悲しくてつらくて、「原爆」というおそろしさが分かりました。「原爆」というた、た二文字の言葉、見た目は簡素な字に見えるかもしれないけれどその二文字ははかりしれないほど多くの人々の

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

苦しやつらさを表した、すく複雑な二文字だというところば私は今日の受講が学ぶことが出来ました。先生本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆バクダニは怖いんだな〜と思いは
した。京都府がつかましたのが、
びっくりしました。

問題もあつたけどわたしは、ぜんぜんわか
らなからた。学びました。

リトルホイが少年と呼ばれている
のがびっくりしました。

こうゆうのが勉強になりました。
ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この授業で「広島などが」とても非さんで
大変だったのが分かった。

また、社会の授業でもやるのでこの事
を忘れないようにしてほしい。

とても分かりやすかった。

戦争や原爆が「これだけ危険なの
か」がよく分かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原子爆弾のこわさや、
よ力がわかりました。

・原子爆弾は太陽よつこあついと
知、てすこくづうくし
ました。

パラシュートでありてきてい
るのはちがく。パラシュートでは
成工しないそりです。

原子爆弾のよ力は、子程
で、熱線、衝撃波、放射線
と知、てあどづきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の原爆先生の特別授業を受け、話かすといほでリアルで、生かして
 がかり、話は、本当に来たから、よけい
 話かこおったです。けれど、話を聞いて
 乙、戦争の事を少しでも深くし
 れたので良かったです。原火暴ドーナ
 と原火暴、しりょうかんには行って、事がある
 ので写真を見て、とほっかしか、
 たけれど、しりょうかんにあ、た原火暴の
 むかしいし、の人の人形があれで、それ
 と聞いたので原火暴のおそろして、か
 うかん、なほい、に、あかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

「はだしのケラで原爆ばくの事は
元々知っていただけで本当にけいけん
した人の話を聞くゾゾーでした。
1巻ウランが ちるなんてびっくりし
たし初めて知った。ちよちち的なたこ
ろに人が 11は°りメてるなんでこ
おかった。ちかトレに入っていた人が目か
かったなんでびっくりしてよかったな
ー
と思った。けんばくの処前はけん
はくと思っ、ていただけで「リトルボーン」と
いう処前が ちるなんてびっくりした。
太陽が射すごく暑いのにけんは
くの方か 暑いなんですごくひら
くりした。エラケイ=せんちやうのお母さ
んの処前ということをはじめて
した。ひこうきをエラかせるとスピード
が 速くなるなんではいじめてしりべ
んきょうになった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの話を聞く前も、原爆はこれもおそろしいもの、と分かっていました。でも、しかし、体験者の話を聞くと、ぼくの知っている事と予想をはるかに違うことばかりでした。ところどころで、なみた目や、少し気持ち悪くなるところもありましたが、原爆の体験者の話を聞ける機会にめぐりあえたので、がまんして聞きました。教室にもどって、先生が、せんそうをやりたおいかをききました。それなら、2人中1人が手を上げまいでした。たった100%。中4%だけけど、その4%がせんそうを女台めてしまうんだな、と思いました。ぼくは、平和な世の中が続いてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、戦争や原爆の恐ろしさを改めて感じることができました。

原爆先生の話を聞く前は、戦争のことをそんなに重たく考えていなくて、社会の授業で、戦争のことを習って、戦争って怖いな、原爆って怖いな、その程度

にしか思っていました。でも、原爆先生の話を聞くと、戦争、原爆は、僕が思っていたものよりも、もっと恐ろしく、悲しいこと

なんだ"な"と思いました。原爆先生の話を聞いた後は、原爆や戦争についてもっと深く考

えるようになりました。今、安部総理大臣が戦争をしようみたいなことを言っていますか。

戦争や原爆で、多くの命を失っておりながら、また戦争をやるうとしていることに、僕は

少し悲しくなりました。原爆先生の話を聞いて、多くの死者を出した戦争など、

二度とやってはいけないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今の時代に生まれてきて本当によ
かつたんだなと思つた。最後の池田
義三さんの「キレイだ」と言った言葉の意味
が自分一人で実際に見た人と、まけ
りの方は、ぜんぜんちがうんだ
よ。ということか、あつてよか
た。人が「近かす」いたら「とけるくら
いの太陽の温度が6000℃なの
に原子火暴弾の温度が17000℃な
んで、すごい。池田義三さんが「出合つた
うでの皮膚がはがれて、たぶん、た
ぶんになつてゐる人が、すごくグロ
イと思つた。よく死体を背あつたな
と思つた。ほんと、たつたらかくいつた
に「た」してゐる。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

私は、原爆のおそろしさを改めて、知りました。池田
義三さんは、一体どんな思いで、この時代をおく
たのか、考えてみると、とても恐しかったです。今
私達は、ほしい物も身に入り、お腹が空けば、食べ
られ、爆だんが落ちてくるか...などという心配も
せずに、生きてこられます。しかし、本当に原爆を体
験した人々は、本当に、悲しく苦しかったと思います。
話を聞いて、いる最中も、のどのおくが、つめたくなっていま
した。恐ろしい気持ちと、悲しい気持ちで、いっぱいでした。
た。死亡率が40%も高いなんて、おどろきました
た。死者数が14万人で、一つの爆だんで、い
んなにも、人々が亡くなつて、いくなつて、おそろ
しいと思いました。ウヅムツも、知りました。
この体験談を聞いて、もう二度と戦争はした
くない、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

最初はどんな言葉しかきたらして
たけど、話を聞くとすごく悲しい気
持になった。いつも訓練して原爆が
来た時耳をふさいでいてすごいと思
った。トラックに乗っている時、顔半
分にヤケをおった人などがいるねと
言っていたから気分が悪くなった。
死体をまわって運んでいる時
の言葉で、よくまわって歩けるな
と思った。怖くならたらどこかに
にげ出しなよと思った。原火暴の
中心の温度がすごく高い数
だったのびびりました。原火暴かとい
えだけおそろしいかがすごくあ
かった。最後のビデオがすご
く感動した。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争という言葉はよく聞き、どういう意味かを知りたい人は分
かっています。でも、体験した人の話を聞いた(たり)聞いたことのある人に聞くこと
は、もうほとんどなくなりました。最近では、日本で戦争はして
いいことになりそうです。未来を決めるのは子供だといひますね。
私達は今れきしの免強で戦争の所をやっています。先生が戦争を
やりたいか、やりたくないか聞いた時、25人中24人がやりたくな
いと言ひ、1人がどちらでもいいと言ひました。もしかしたら100%
中4%でも、こういう考え方のある人がいると戦争が起きてしま
うんじゃないかと思ひます。これからも平和な日常だと私はいいい
思ひます。もし、戦争が起きるのなら戦争に対して反対の人がどう
なるのかは、よくわかりません。昔とは、同じようにならないでどうけ
んきとたれもなにも言ひないようになると思ひます。とりあえず戦争
はいいせいですね。

14
2010.0
130



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、塾などで「原爆の話を書いたことが」ありましたが、こんなに詳しく書いたのは初めてでした。動画を見たときにはとても泣きそうになりました。過去のことがとわかっていけなから「そんな、やめて、落とさないで!!」と心の中で「さげんで」いました。また、私は、「はたしのかげ」を呼んだことがあります。原爆先生のおしゃっていたことと、はたしのかげに書いてあることが全く一緒でした。受け入れたくない現実。でも、この現実を受け入れ、次の世代に伝えていきたい、と私は思いました。そして最終的には核兵器などを所有している国にも、「持たず、作らず、持ち込ませず」という言葉をどんどん広げることにより、世界から核兵器などをなくしたいです。また、今日本は少しずつ戦争をする、という方向に進みつつあります。でも私は絶対に反対です。これ以上地球を、世界を、人間を、傷つけることは絶対にしたくないです!



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、
 とても、心が重くなりました。そして、
 とても深く考えさせられました。
 私は、広島で起きた原子爆弾によっ
 て人が人の姿では無くなってしま
 ったという事に、すごくしつげきをおぼえ
 ました。はたかたにたれてしまい、手をさしの
 べてもズルズルと、はたかたスリ落ちてしまう
 ということを知り、顔がゆがんでしまいま
 した。なぜなら、ふたぶん、そんな言葉を聞きも
 けぬ、想像もしないからです。そして、その原子
 爆弾の、の温度は、太陽の表面温度よりも高いと
 いうのを聞いて、そんなバカな所でしょと思っ
 ても、これが事実だと思つと、すごく、ゾッ
 としてました。そして、池田義三さんが、被爆して、はたかたにたれた
 人の人形を見て、「きれいすぎる」という言葉を聞いた
 時、何か、感じた事かなような感情が、
 私の心の中に、広がっていきました。あの言葉
 は、とても心に、ひびく、残るものだと思つます。

これく
こ想
象する
ざい
がそ
ら
に
い
う
の事
を
身
験
た
長
持
は
と
思
つ
た
ら
い
い
た。

そして、決して、この事を、忘れたくないと思つました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話しを聞いて、さんま
 くだと思いました。なぜ戦争がおこる
 のかは分からないけど、やはり戦争
 は大きいです。特に一番心に残った
 のは、助けようとしたけど、手がかわが
 はがれてしまい、助けられなかったとい
 う所が、家に帰っても心に残っています。
 すま、い、まがてしまった人もいるし、いき
 ているか、いきてないか分からないとい
 う人もいた人もすま、い、かわい、そうに、と思
 いました。あと、すま、い、悲しいと思っ
 た所は、男の子(10おぐら)の子がお姉さん
 の事を助けたくて、助けをよんで、助け
 てもらったけど、その男の子は死んでし
 まったという所が、すま、い、泣い、ちゃった。
 あとお姉さんのけがで、古いほうたい
 が足にくっついてしまっ、ては、か、そう
 とした時、お姉さんは、ひめ、い、を、あ、け、て、た
 けど、一度もなみた、を、な、か、さ、な、か、た、の、か、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、いままで原爆のことについては、マンガなどでしか知ることはありませんでした。

そして、今日原爆先生の特別授業を受講して、いままで知らなかったいろいろなことを教えてもらいました。

私が一番おどろいたのは原爆の温度であの太陽よりも熱いと知ってとてもおどろきました。

原爆で一瞬で消えた男の人にもびっくりしました。後に残ったのは黒いあとだけ。原爆はおそろしいものなんだな、と思いました。

特別授業で原爆のことをたくさん知ることができたのでよかったです。これから、もっと原爆のことを知りたいたいと思うようになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆先生の話を想像しながら聞いていました。先生の話を聞いていくと、自分が想像しているものと合っているかわかりませんが、それが本当ならば、原爆は絶対にあってはいけないものだと、改めて感じました。自分は資料にメモしていると、書くことに何度もつまりました。1回目の原爆投下するとき、とてもビックリしました。「ビカ」のときです。

このような原爆の話を聞くことは、めったにないと思うので、先生の話をいかしていきたいし、戦争はもう二度とやっていけないことだと思っているので、きかいかあれば次の世代にも伝えていければと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の父、池田義三さんの広島原爆の体験談で、トラックの荷台に乗る人が人を助けをしたときに、腕の皮膚がスルッととれ、手かもげてしまったこと、全身が焼けこげ、人間であるが、人間のように見えない人たちを見たこと、川神に居るま、るで「ゆでタコ」のような赤い遺体を背負い、山のように積まれる遺体をカソリンをぶらかけて徹底的に燃やしてしまふ悲しさや後ろめたさの残る義三さんの気持ちに共感したと同時に戦争の現実、悲惨さを痛感した。また原爆が爆発した瞬間、高度600mに直径200m表面温度7000℃もの巨大な火の玉が現れ、強烈な熱線と衝撃波を広島を襲い、近くの建物を一瞬にして破壊し、生き物は一瞬のうちには体内の水分が蒸発し、炭化してしまふ破壊力に驚かされた。今年戦争70年の節目の年を迎えたが、日本を含む世界は大きく変化している。日本国内では安保法案の問題、憲法9条についてなど、世界は核兵器を保有している国々が核廃絶をめぐって対立したり、IS等のテロとの戦いで世界は軍事による困窮が続いている世界の恒久平和を目指し、戦争の悲惨さ、原爆のお話を後世に伝えていく、原爆の記憶を風化させないように引き継いでいくことを願う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最初原爆がどうゆうものなのかあまり知りませんでした。なぜこの日本に投下されたのか、もし日本に投下されていなければ、苦しい思いをした人も死んでしまっただんもいなかたのになと思ひました。その火の中で熱い、熱いと思ひながら、すうというのはどんなにつらいことなんだろうと思ひて想像しようと思ひてもそんなことを想像するのはできませんでした。心に残っていることは、ウランです。ウランは60kgあたのにねんしょうしたのは1kgだ。たそうです。でもその1kgでもこんなたくさんの人がつらい思ひをしたんだなとおもてもし60kg全部がねんしょうしてしまわなくてよかたなと思ひました。私かとても心に残っていることは、地田さんの「キレすぎる」という言葉です。本当は人形なんかでは伝えられないくらいのものだ。たんだなと思ひました。実際に体験したわけではないから私には、どれだけゴワくつらい思ひをしたかは分らないけれど、これから、もと知つて、気持ちを考へていきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日ばかりは原爆の授業で原爆のことが大変だったんだなと思いました。しかも、原爆のことを甘くみしていました。原爆では、数万件火事になる程度だと思っていました。しかし、そんな甘くは全然ありませんでした。なんと、この原爆では、広島の人口の40%もの人が亡くなりました。しかも周辺の温度7000℃と太陽の温度の1000℃も高い温度です。なので人間の肉などがペロリとほかほか焼くまうとひさんな原爆となりました。その原爆を落とした、アメリカがゆるせません。なのでこの命を大切にしてください。被害にあった人達のためにも生きていく喜びを持って被害にあった人のためにも生きて、この自分の命の寿命が尽きるまでこの気持ちをおいながら生きていきたいと思っております。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、私はとても悲しくなりました。アメリカは戦争を終らせるためにや、たと主張しているけれど、本当ははかいの実験と人体実験したか、たか、たか、たか、たか、核兵器のきょうを背景に世界の支配をかためるためでしょう。なせ"同じ人間なのにそのようなことができるのでしょうか。アメリカでは正しい戦争だと思われているでしょうけど、人殺し(戦争)を正当化していいはずがありません。原爆が落とされて第二次世界大戦は終わ、たけれど、戦争は終わりません。世界中では、どこかで絶えず戦争があります。人殺しを正当化してしまえば、日本もアメリカのように戦争の絶えない国になります。原爆のことは、後世にも世界中で広く知、ても、この悲けきを、深く理解してもらうことが大切だ、と、改めて感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/27

先生の話をきいていて、景色がうかびあかり
ました。実際はその場には大義三さんの
「そんなに生やさしいものではない」と
いう言葉にスキッときました。原爆ド
ームの元の名前を広島産業奨励館とい
うことは、初めて知りました。私も原
爆資料館と原爆ドームに行ったことが
ありますが、外国人観光客がたくさん
いました。私は、たくさん外国人に
ヒロシマに来てもらって、原爆の悲劇
を知ってもらいたいです。私は毎年、
テレビで式典も見えています。私は最
初、どうしてこんなにおそろしい兵
器に「リトルボーイ」とつけたのか
わからなかつたけど、今はわかります。
今は、リトルボーイの1000
倍のいりよくをもっている兵器を世
界中が持っているそうです。もっと
たくさんの人に原爆を知ってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講する前までは、原爆がどこまで被害をもたらしたのか、どれくらい死傷者が出るのか、そのとき、どのような状態でどのような思いをいたして、被害があった場所で作業をしたかなど分からないことがたくさんありました。でも、この特別授業を聞いて、そのときの状況が想像できました。今回、教わった中で特に強く印象に残っていることは、原爆が地上から600m上空で爆発したときに、頭上から熱気と衝撃波がきて、人間は、一瞬の内に水蒸気のような白いけむりが見え、ばらばらになり、ものはすべてとけ気体となってしまったことです。今回、この授業を聞いて僕は、今回教わった原爆の恐しさを次世代に伝え、将来、このようなことがないように

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

実際に被爆した人の話だから、原爆の本当の怖さが分かった。原爆ドームへ行って、ある程度知っていたけれど、現実に起こったと考えるに、くい話だった。八丁堀にある、おばあちゃんの家が、被害にあつたと知っておどろいた。義三さんが、原爆ドームで見た、全身火傷の人形を「きれいすぎる。」と言ったことから、人形じゃ表現できないほど悲惨な姿なんだと思った。原子爆弾は、ただでさえ、すごい石皮壊力なのに、生き残った人を苦しめるなんて、恐ろしいと思った。太陽より熱く、そしてそれが上空600mまで接近していたと知って、恐ろしいかな、と思った。また、この爆弾の1000倍以上の核を持っている国があると知って悲しかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

/

ぼくは戦争のことについてしてぼくはすごいことがあったんだなと思いました。原爆のせいでものがたりほどの量が死んでしまって原爆はものすごくの力を持っているんだなと思いました。原爆の力は町を壊し人を死なせるものすごくこの怖い物をだれが作ったのかなんでつくる意味があるのかをぼくは思いました。原爆はぼくはいらなしいと思いました。その理由は多くの人が死んでしまったからです。が怖いそうでした。だからぼくは原爆が戦争は必要ないと思いました。ぼくはこの授業でこうゆうことを思いました。